



こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年10月
大島保育園

今年は雨の日も多く、暑い日や涼しい日と気温差が大きかったですね。これから食欲の秋！運動の秋！
もりもり食べて、たくさん園庭で体を動かして楽しみたいですね。

安全で動きやすい服装の選び方

・セーターやトレーナーなど厚着をすると動きにくいです。

厚手の服を1枚着るよりも、肌着（半袖もしくは、袖なし）に長袖もしくは半袖 T シャツ等の薄い服を2枚重ねて着る方が空気の層ができて暖かく、動きやすいです。

・フードやひも等がなく、体格に合わせた小さすぎない服を選びましょう。
走ったり、飛び跳ねたり、よじ登ったり活発に動き回る子どもの服に
ひもやフードが付いていると、周囲の隙間や凸凹に引っかかり、
転倒や窒息など事故になるおそれがあります。



参考資料：経済産業省「子ども服のひもの安全規格 JIS L4129」

10月10日 『目の愛護デー』

3歳半健診で視力検査が行われます。しかし、
弱視と言われる状態は年齢の低い時期からの
治療が視力を獲得しやすいといわれ、乳児期の
発見が大事とされています。

<こんな様子はありませんか？>

- ・目を細めたり、横目でテレビを見ている。
- ・首を傾けてものを見たりする。
- ・顔を近づけて本を見ている。
- ・まばたきが激しい、目やにが出ている。

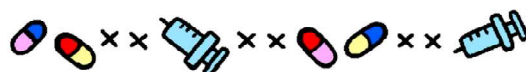


※「いつもと違うな」「見えにくそうだな」と
感じたときは、早めに眼科を受診しましょう。

インフルエンザの予防接種

例年より早く流行しています。早めの
予防接種が理想的です。

注射のほかに、鼻に噴霧するタイプ（経鼻
弱毒生ワクチン）もあります。選べる方法
が増えていますので、年齢や持病、ご家族
の状況によって適する方法をかかりつけ
医に相談して接種しましょう。



イラスト出典：メイト

引用：全国保育園保健師看護師連絡会 保健だより実例集3（販売終了）